**A5:SQL Mk-2をインストールし，データベースのインポート，ER図の作成，テーブル設計書の作成を行う**

【A5:SQL Mk-2 は】

A5:SQL Mk-2はさまざまな**リレーショナルデータベース管理システム**に接続して動かすことができる**データベースツール**．

【この資料で行うこと】

1. Access 2010 再頒布可能コンポーネントのダウンロードとインストール

2. A5:SQL Mk-2のダウンロードとインストール

3. 付属のMicrosoft Accessサンプルデータベースを開いてみる

4. 既存のデータベースでER図の作成

5. 既存のデータベースでテーブル設計書の作成

Access 2010 再頒布可能コンポーネントは，**Microsoft Access用の64ビット版 ODBC ドライバ**が欲しいのでインストールする．「Access 2010」とあるが，Access 2016でも動くので心配ない．

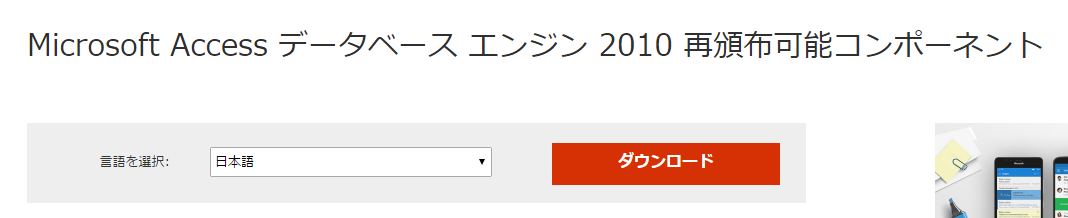
謝辞：ここで紹介しているソフトウエアの作者に感謝します．

**1. Access 2010 再頒布可能コンポーネントのダウンロードとインストール**

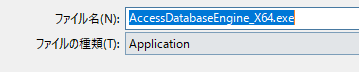
① ウェブページを開く

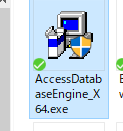
**https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=13255**



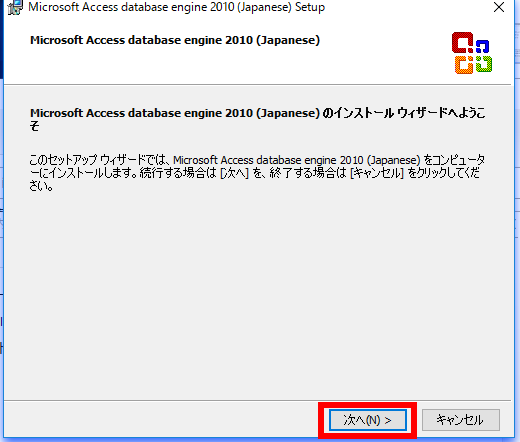
② ダウンロードしたいので「**ダウンロード**」をクリック．

③ 64ビット版が欲しいので「**AccessDatabaseEngine\_X64.exe**」をチェックし，「**次へ**」をクリック．

④ .exe ファイルがダウンロードされる．

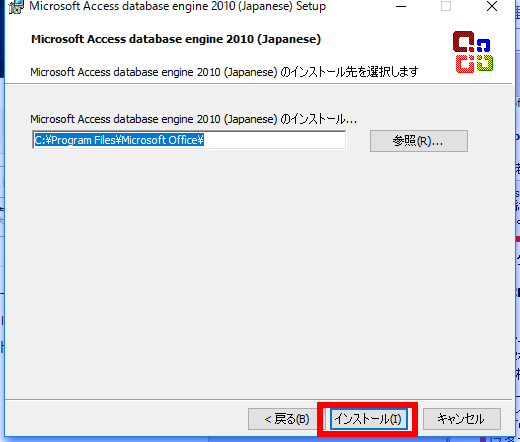


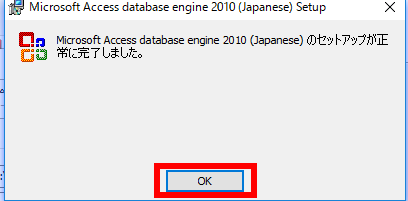
⑤ ダウンロードした .exe ファイルを実行する．

⑥ ようこそ画面では「**次へ**」をクリック．



⑦ **ライセンス条項**の確認．

⑧ インストールディレクトリ（フォルダ）は既定のままでよい．「**インストール**」をクリック．

⑨ インストール終了の確認．「**OK**」をクリック．

**2. A5:SQL Mk-2のダウンロードとインストール**

① A5:SQL Mk-2 のウェブページを開く

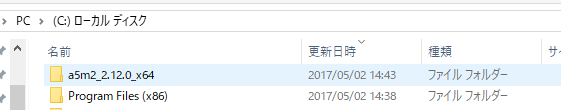
**http://a5m2.mmatsubara.com**

② 「ダウンロードはこちら」をクリック．

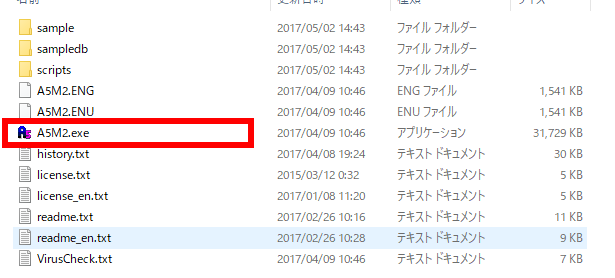
② ダウンロードしたいので，64ビット版のほうの「**ダウンロードページへ**」をクリック．

③ 「**このソフトを今すぐダウンロード**」をクリック．

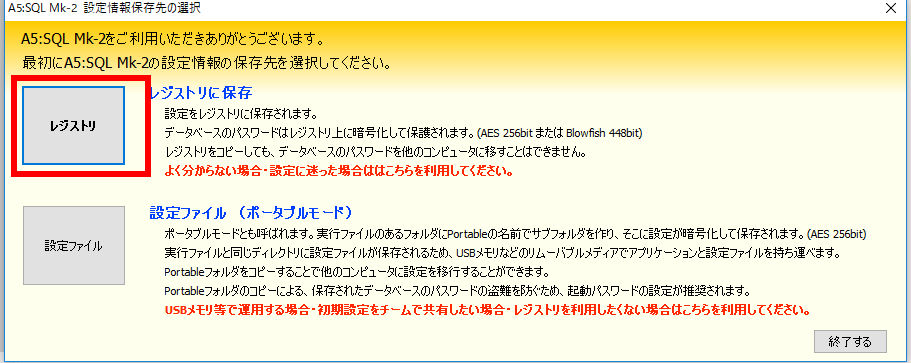
④ ダウンロードした .zip ファイルを展開（解凍）



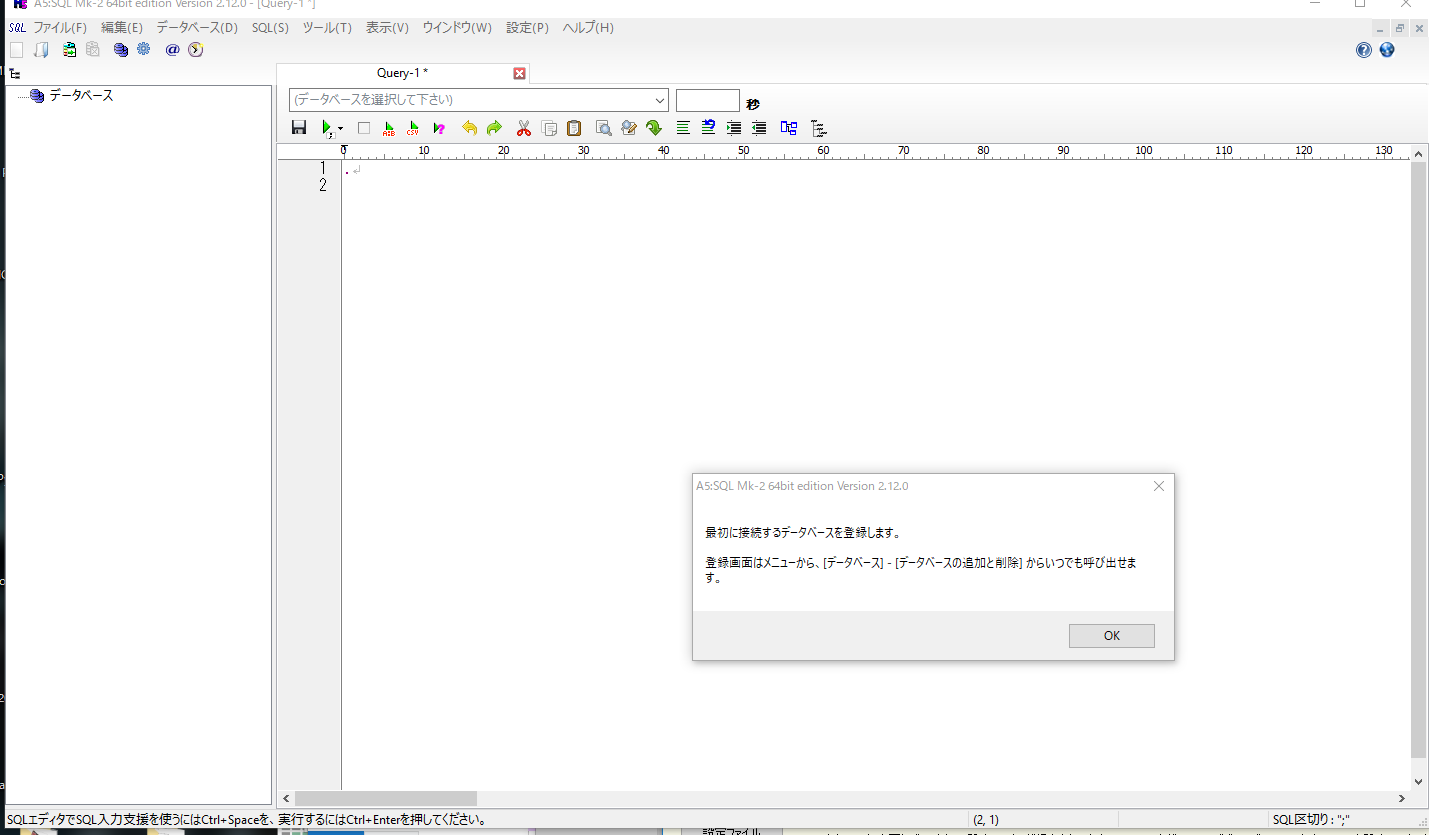
⑤ 展開してできたディレクトリ**a5m2\_2.11.6\_x64** を **C:\ の直下**に移動



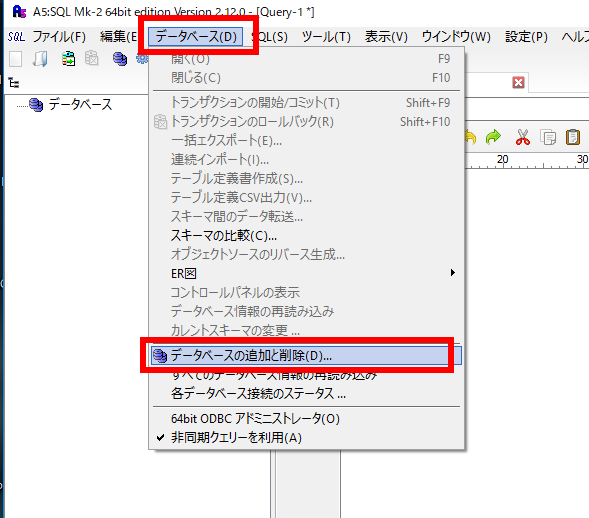
⑥ 確認のため，A5M2.exe を実行してみる

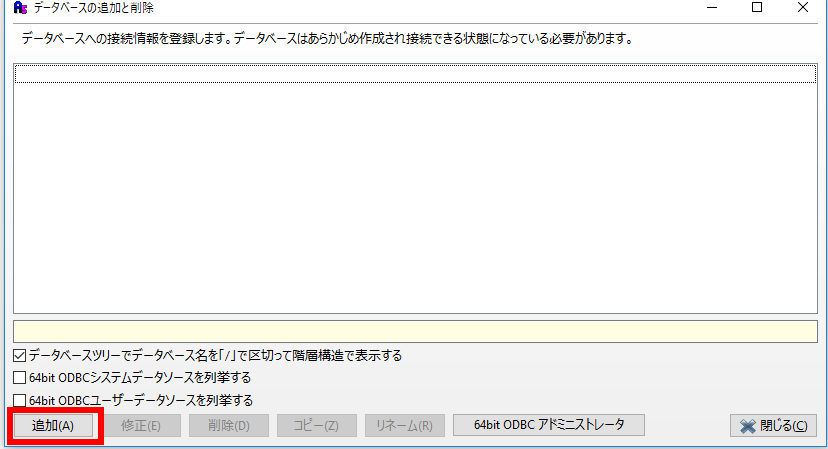
⑦ 初回起動設定．「**レジストリ**」をクリック．

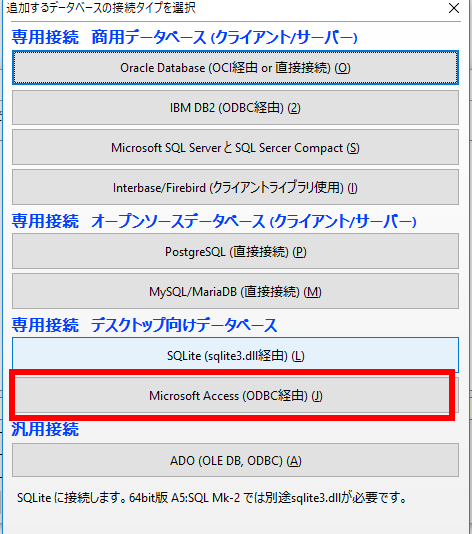
⑧ 新しい画面が開くので確認する．

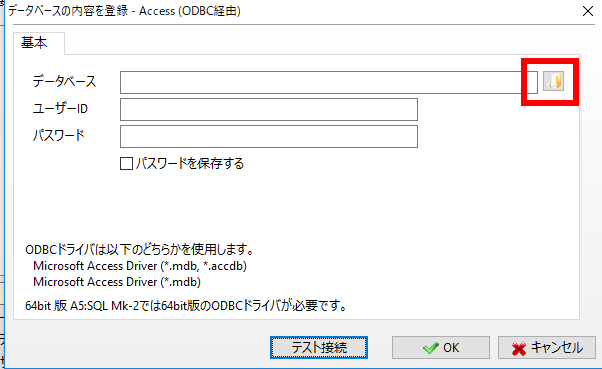


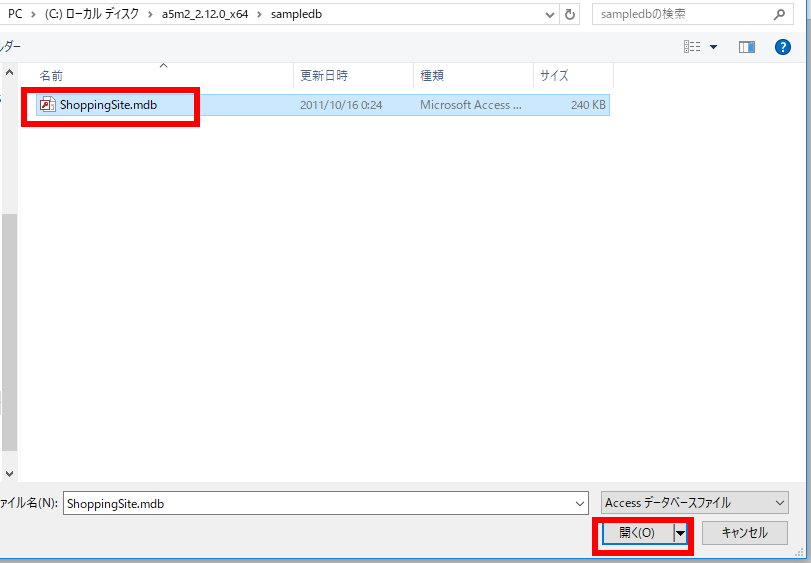
**3. 付属のMicrosoft Accessサンプルデータベースを開いてみる．**

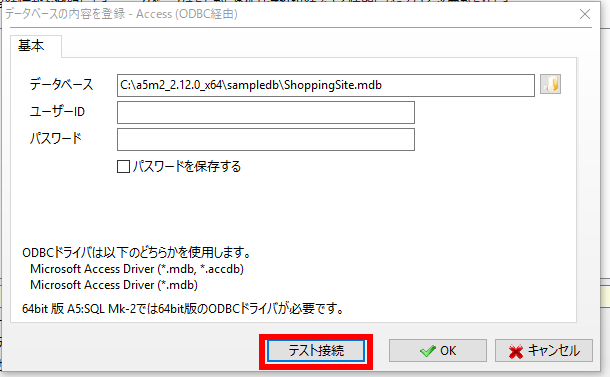
****① 「**データベース**」→「**データベースの追加と削除**」と操作する．

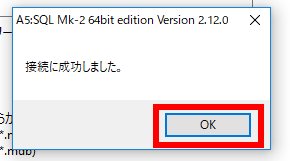
② 「**追加**」をクリック．

③ 「**Microsoft Access (ODBC経由)**」をクリック．

④ サンプルデータベースファイル**C:\a5m2\_2.11.6\_x64\sampledb\ShoppingSite.mdb**を選ぶ．

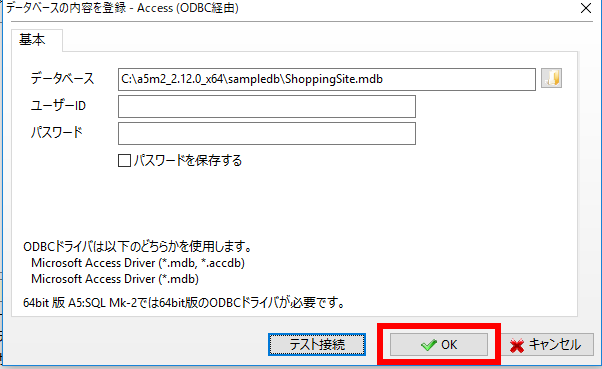


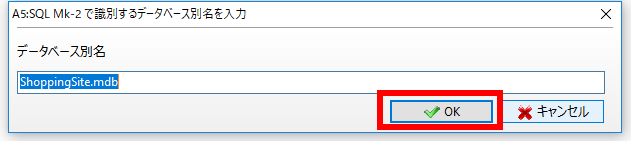
⑤ 「**テスト接続**」をクリック．

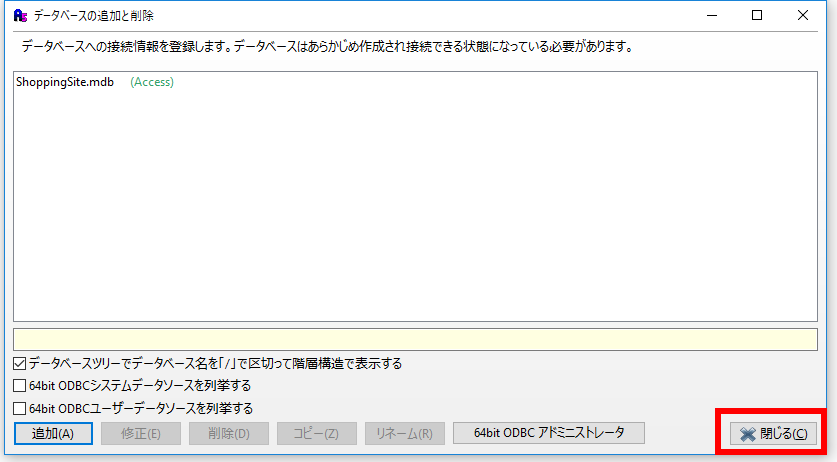


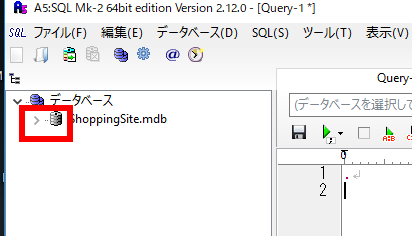
⑨ 「接続に成功しました」と表示されるので確認し，「**OK**」をクリック．

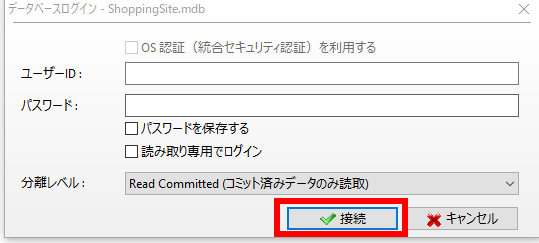
※ エラーが出たときは，Access 2010 再頒布可能コンポーネントのインストがうまく行っていない可能性がある．

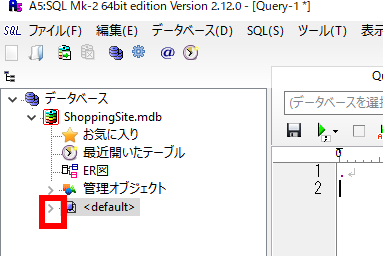
⑩ 「**OK**」をクリック

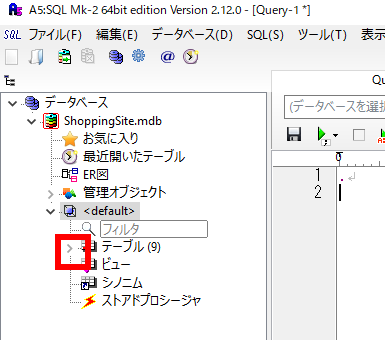
⑪ データベース別名は既定（デフォルト）のままでよい．「**OK**」をクリック．

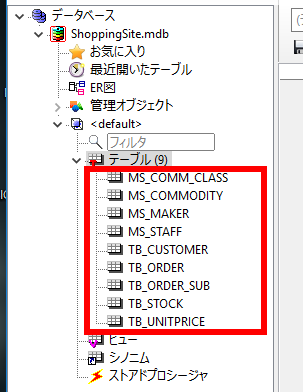
⑫ 「ShoppingSite.mdb」が**追加された**ことを**確認**し，「**閉じる**」をクリック．

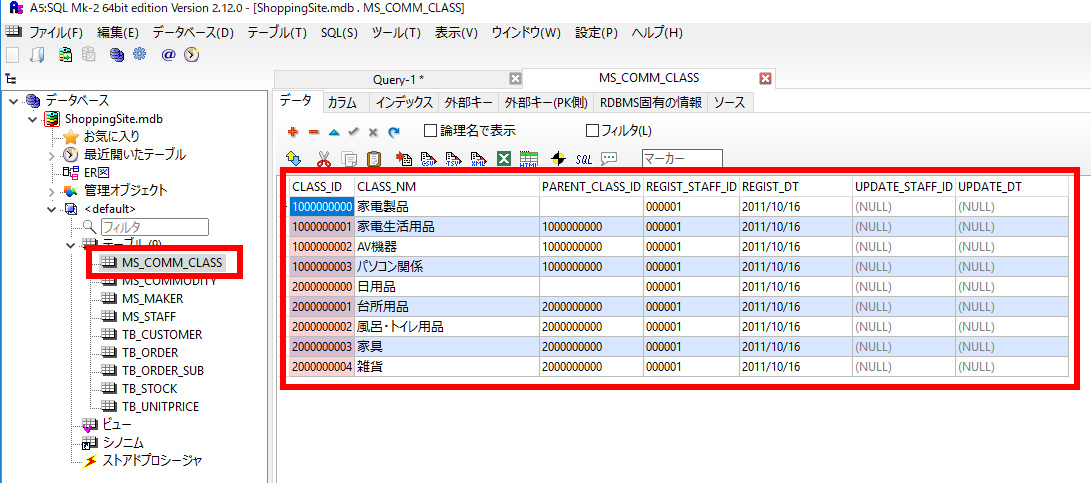
⑬ 確認したいので，「ShoppingSite.mdb」の左横の「**>**」を**展開**．

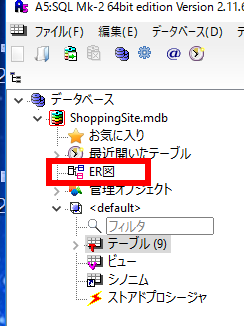
⑭ データベースログインの設定画面では，何も設定しなくてよい．「**OK**」をクリック．

⑮ 「<default>」の左横の「**>**」を**展開**．

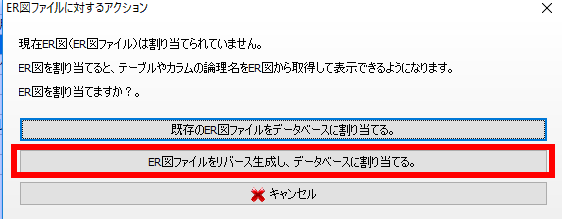
⑯ 「テーブル」の左横の「**>**」を**展開**．

⑰ テーブル一覧が表示されるので確認する．

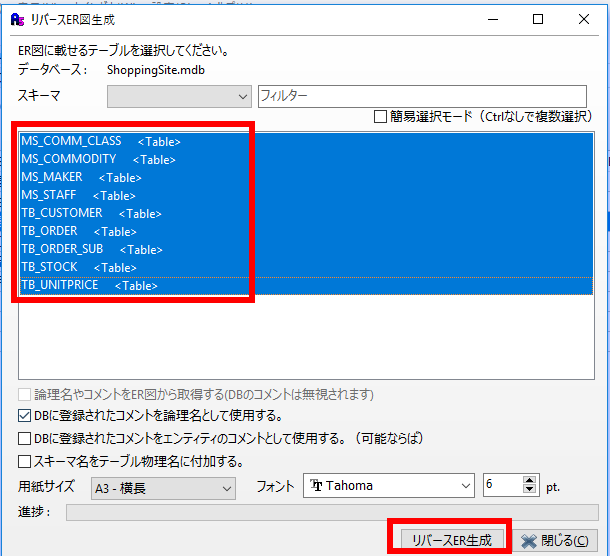
⑱ テーブルを１つ選んでクリックすると，エディタが開く．

**4. 既存のデータベースでER図の作成**

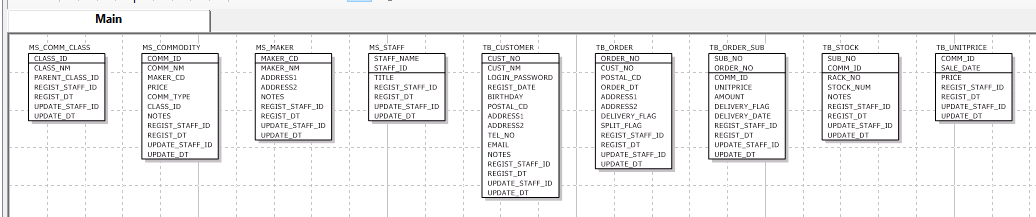
① ER図を作成したいデータベースの下の「**ER図**」をクリック．



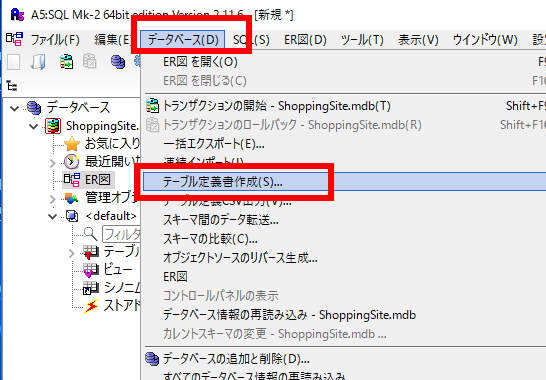
② 既存のデータベースからER図を作成したいので「ER図ファイルをリバース生成し、データベースに割り当てる。」を選ぶ．

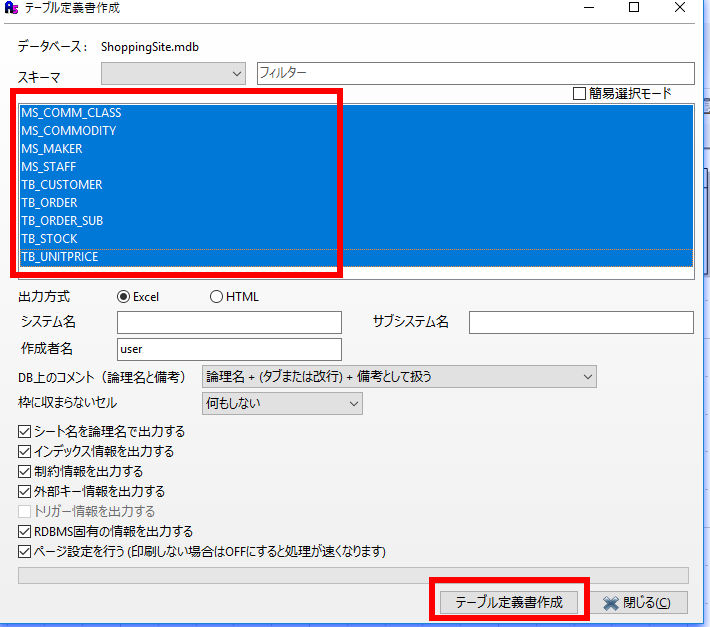
③ テーブルをすべて選び，「**リバースER生成**」をクリック．

④ ER図が生成されるので確認する．



**5. 既存のデータベースでテーブル設計書の作成**

① メニューの「データベース」で「**テーブル定義書作成**」を選ぶ．

② テーブルをすべて選び，「**テーブル定義書作成**」をクリック

③ テーブル定義書の Excel ファイルが生成される．

